

“あおぞら共和国” 予約の再開および利用に関する注意事項

2020.5

〈はじめに〉

新型コロナウイルス感染症の全国的な流行に伴う国の非常事態宣言に対応すべく、“あおぞら共和国”も施設の閉鎖となり、皆様方には大変ご迷惑をお掛けしました。しかしながら、5月25日には全国で非常事態宣言が解除されました。解除は決して感染症の流行の終息を意味しませんが、施設利用者が感染防止対策を十分に講じることで、施設の利用の再開が可能な状況と判断しましたので、お知らせします。なお、施設の予約時・利用時には、以下に記載する注意事項をよく読んでご理解とご協力をお願いします。なお、再度緊急事態宣言等が発出されたときは、再度利用の休止がありますことをご承知ください。

I. 予約の受付

山梨県内在住の方は、2020年6月1日以降の施設利用予約を受け付けます。また、現時点では、2020年6月19日からは、山梨県外在住の方も施設利用予約を受け付ける予定です。

II. 予約条件について

1. 1家族単位での施設利用予約のみ受け付けます。
2. 同一日の利用は最大3家族までとします。
3. 施設内の各棟は利用が連続されないように配慮して予約を受け付けているので、平時よりも予約がとりにくくなっています。
4. 利用する子ども達の多くは基礎疾患のあるハイリスクグループに該当するので、予約をされる際は、同伴者も含めて発熱者は施設を使用できないことをご承知ください。なお、利用日直前に発熱などあったときは躊躇せずキャンセルしてください。
5. 交流棟（小林登記念ホール）の利用は、事前予約で日中の日帰り利用のみとして、宿泊者は利用できません。
6. Kids Box、お風呂棟、じゃぶじゃぶ池は利用できません。
7. ご予約時にお送りする小口弘毅医師（おぐちこどもクリニック）の作成した新型コロナウイルス感染症に関するレポートをよく読んでご利用願います。

III 施設利用時の注意事項

1. ご利用の際は体温計とマスクを持参してください。
2. 来所時に体温計で家族構成員全員の体温を測定し、37.5度以上の家族がいる場合は施設利用できません。ただし、小児の場合は、37.5度以上であっても、様子が平時と変わらないと保護者が判断した場合は発熱状態と見なしません。
3. 同様に、施設滞在中は最低1回/日、家族全員の体温を測定し、37.5度以上の場合は事務局に連絡して対応を協議します。
4. 滞在中は常時マスクを着用してください。
5. 交流棟・宿泊棟の入口に手指消毒薬が設置されているので、各棟に入退棟する際には必

ず手指消毒を行ってください。

6. 滞在中は家族単位の利用とし、他家族との相互接触は避けてください。
7. この感染対策が家族全員に徹底されるように周知をお願いします。
8. 施設退出時に、使用した棟の手摺等を可能な範囲で、消毒液で清拭してください。なお、一度利用した棟は次の利用者が利用するまで最低3日間空けるので、細部の清拭は不要です。
9. 施設滞在中もしくは滞在後に、施設利用家族のなかで新型コロナウイルス感染症の診断がなされた時または同感染症の濃厚接触者と判定された時は、速やかに所管の保健所（下記）に連絡して、その指示に従ってください。
10. その他ご不明なことは遠慮なく事務局にお問い合わせください。

※ 所管保健所 山梨県中北保健福祉事務所 峡北支所
山梨県韮崎市本町4-2-4 TEL：0551-23-3074

“あおぞら共和国”事務局
TEL03-5840-5972
aозora@nanbyonet.or.jp